

●エピックエスト

京都市で新事業  
所を竣工稼働

㈱エピックエスト(京都市南区上鳥羽中河原五一、☎〇七五―六九三―三三五六)は、このほど同所に新本社兼工場となる京都事業所を竣工、〇五年一月末に移転し事業を開始した。

同社は、日新電機の事業部門を前身として二〇〇〇年六月に設立された装置ベンチャーで、MOCVDとMBE両方を手がけている。Kセルや制御電源などの部材、メンテナンスや改造・移設などのサービスも提供。研究開発や小規模生産など特殊分野に強みを持ち、同分野で五〇%以上のシェアを獲得。MOCVD・MBEあわせて累計二二〇台以上の出荷実績がある。

京都事業所の規模は、S造り二階建て延べ床面積約五八〇坪で、一階が工場、二階がオフィス。亀岡市にあった従来の賃貸工場に比べて、面積で約二倍、生産能力は約三倍となった。投資額は約一億五〇〇〇万円。京都市企業立地促進制度の適用対象となり、補助金や融資などの支援を受けた。

今期(〇六年五月期)の売上高は、対前年度比一・五倍の五億円以上を見込んでおり、東北大学や豊橋科学技術大学、三重大学、産業技術総合研究所などから装置を受注している。今後は、新拠点を活用してMOCVD、MBEの次世代装置開発を進めるほか、要素技術を活かした量産用装置の開発、海外への事業展開を図る方針だ。